

成安造形大学アセスメントポリシー

成安造形大学は、教育の成果を可視化し、教育改善を恒常的に実施する目的で、3つのポリシーに則した独自の評価指標に基づき、学生の学修成果を測定・評価するよう定めています。

測定・評価は学生の入学時から卒業時までを視野に入れ、機関レベル・教育課程レベル・科目レベルの3つのレベルにおいて多面的に行うこととし、各時点・各レベルに以下のような指標を配置します。

	入学時	在学中	卒業時
機関レベル	<ul style="list-style-type: none"> ・入学試験 ・入学前プログラム ・調査書等の記載内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・休学率 ・退学率 ・満足度調査 (隔年調査) 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業率 ・就職率 ・進学率 ・学位授与数
教育課程レベル	<ul style="list-style-type: none"> ・入学試験 	<ul style="list-style-type: none"> ・G P A ・進級率 ・休学率 ・退学率 ・修得単位数 ・満足度調査 (隔年調査) 	<ul style="list-style-type: none"> ・G P A ・資格、免許取得状況 ・単位修得状況 ・学習成果アンケート調査 ・就職率 ・進学率 ・学位授与数
科目レベル	<ul style="list-style-type: none"> ・入学試験 ・P Cアンケート ・デッサンアンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価 ・授業アンケート ・学修ポートフォリオ 	<ul style="list-style-type: none"> ・研究制作成果の公表 ・学修ポートフォリオ

【データの収集と分析・改善】

原則、教務委員会・FD委員会・学生委員会・企画課・入学広報課が、上記データを収集し、調査検討を行います。調査結果は分析の上、質保証協議会に報告し、学科・部署にて改善計画を策定します。